

立川市障害者週間

～障害がある人もない人も みんなで高める防災意識 広がるまち立川～
令和2年12月1日(火)～6日(日)

立川市手をつなぐ親の会

立川動画チャンネルにて動画配信

① 「どうして読むのがむずかしいの？」
<https://youtu.be/bJoAjq67fAU>

② 「ステキな笑顔」
<https://youtu.be/3MVhIAUSn8g>

※12月1日からの配信となります。ご了承ください。

福祉作業所による

作品やお菓子、パンなどの販売会

12月2日(水)・3日(木)・

4日(金) 各回11時～14時

会場：立川市役所 多目的プラザ

展示会

(市内小学生の絵・福祉団体、支援機関紹介パネル・防災グッズなど)

12月1日(火)～6日(日)

10時～16時(1日は12時～)

会場：立川市役所 多目的プラザ

「星に語りて～Starry Sky～」映画上映会

12月5日(土)10時～の回・14時～の回

12月6日(日)10時～の回・14時～の回

※12/6(日)14時の回には監督による

トークショーも行います!

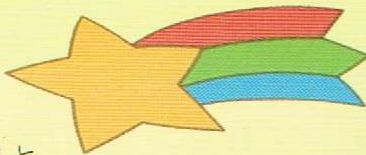
会場：立川市役所 101会議室

主催：立川市障害者週間実行委員会・立川市

※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部イベントが中止となる可能性があります。

新着情報につきましては、市のホームページをご確認いただくか、裏面の問い合わせ先へご連絡ください。

映画について



災害時の障害者の状況と
支援者の活動を描く劇映画
「星に語りて～Starry Sky～」



舞台の一つは、東日本大震災時の岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「あおぎり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを女性所長が励ましなが、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せるように一歩を踏み出そうとしていた。また全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。

また全国障害者ネットワークでは、東京、秋田、岩手、福岡など全国のグループが連携して支援活動を始めようとしていた。そんな矢先、「障害者が消えた」という情報が入ってきた。多くの避難所をまわっても、障害のある人の姿がほとんど見当たらないというのだ。



一方、福島第一原子力発電所事故によって避難を余儀なくされた地域の一つ、南相馬市では、避難できずに取り残されている障害のある人の存在を知った共同作業所「クロスロードハウス」の代表らが、自らの手で調査に踏み切ろうとしていた。しかし、各地の障害のある人の安否確認を進める中で、彼らに立ちはだかる障壁があった。それは、個人情報保護法によって開示されない、障害のある人の情報だった。法律によって守られる人権と、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援者たち。前項障害者ネットワークでは、この障壁を打ち破る手立てを模索していた。

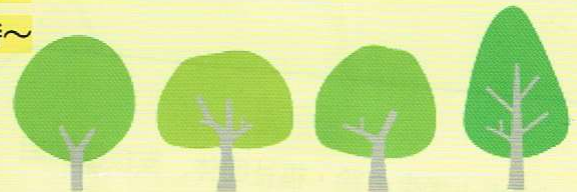
命救助との狭間で苦しむ支援者たち。前項障害者ネットワークでは、この障壁を打ち破る手立てを模索していた。

日時：12月5日（土） 午前の部：10時～ 午後の部：14時～

12月6日（日） 午前の部：10時～ 午後の部：14時～

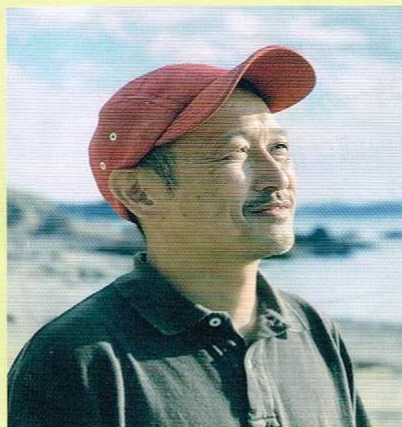
※開場・受付は、各回の30分前より開始。

会場：立川市役所 101 会議室



※各回、30名定員になります。お申込みをされた順に受付させていただきます。

※監督によるトークショーは12月6日（日）の午後の部のみとなります。



松本勲 監督 プロフィール

1969年に東京都立川市に生まれ、現在も立川市に在住である。90年代より8mmフィルムにて自主映画制作を始め、短編・中編作品を10本程撮る。その後、「ALWAYS 続・三丁目の夕日」や「チーム・バチスタの栄光」など多くの映画作品にフリーの監督として従事し、大林宣彦監督「花筐 / HANAGATAMI」では監督補佐を務めた。現在は監督業に専念し、立川市を舞台にした短篇映画「公衆電話」は、国内外50以上の映画祭を席卷し、4つのグランプリを含む17冠に輝く。他にもアイドルグループ乃木坂46のショートムービー「パーキン・ブリーズ」が好評を博したほか、「星に語りて～Starry Sky～」では『第37回日本映画復興賞』の奨励賞を受賞。アイドル作品から社会派映画まで幅広い映像分野で活躍しており、地元立川市で開催されている映画制作ワークショップの講師や、『立川名画座通り映画祭』の特別審査員を務めるなど、立川市における映画文化の発展に繋がる活動も精力的に行っている。

※ 情報保障について：手話通訳などの情報保障が必要な方は、お申し込みの際にご相談ください。

お問い合わせ先

立川市福祉保健部 障害福祉課

TEL：042-523-2111（内線：1517）

住所：立川市泉町 1156-9

お申し込み先

事務局：福祉ホットライン

TEL：042-526-1418/FAX：042-521-3134

住所：立川市柴崎町 2-10-16 材ビル2F